

経営比較分析表（令和5年度決算）

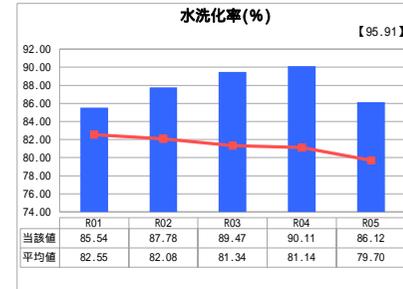
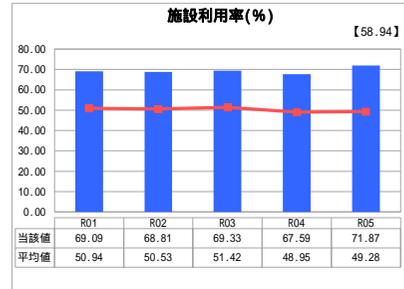
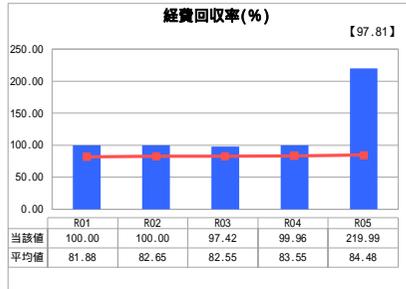
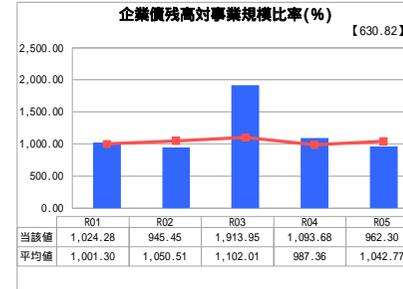
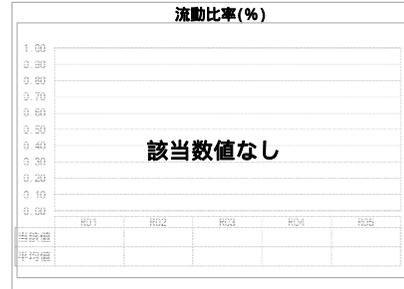
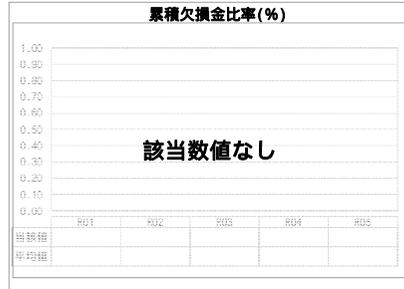
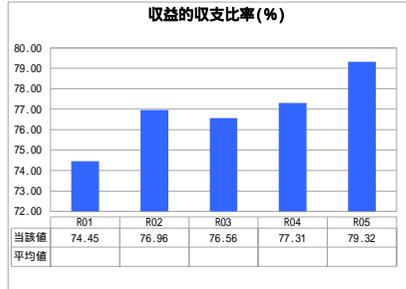
岐阜県 安八町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	100.00	85.99	3,300

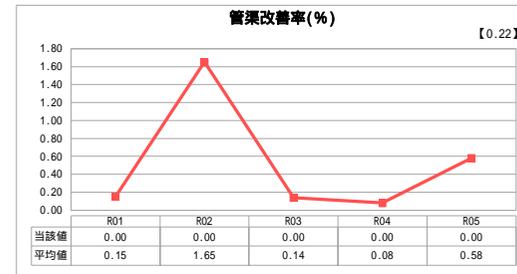
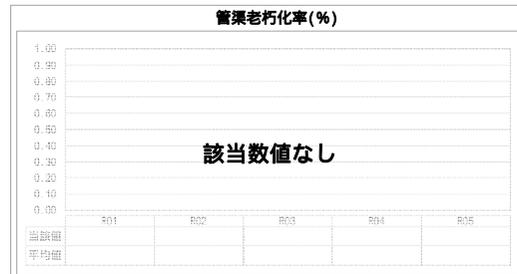
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
14,465	18.16	796.53
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
14,427	4.82	2,993.15

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

今年度決算については、公営企業会計への移行前年度であるため打ち切り決算を実施しており、一部の費用が決算に計上されていない状況である。
そのため収益的収支比率、経費回収率及び汚水処理原価の数値については前年度数値と単純に比較が困難である。
ただし経営全体としては前年度同様に企業債残高対事業規模比率も高水準であり、料金収入等だけでは企業債償還金等を賄えず、一般会計からの多額の繰入れに依存せざるを得ない状況は変わっていないため、経営の効率化を実施し、公営企業会計への移行後に経営戦略の見直しを図り、財政的な試算に基づき今後の計画を策定していきたい。
水洗化率については、算出方法の見直しを実施したため一時的に減少している。

2. 老朽化の状況について

資産の現状としては、平成3年度から下水道事業に着手したことにより、管路については当面布設替えの必要性はないが、処理場については、整備工事の第1期建設から第3期建設の内、第1期建設分の電気・機械設備が耐用年数を超えていることから平成27年度長寿命化計画（計画期間：平成28年度から令和2年度）の策定を行い、平成28年度より事業着手した。
また今後の老朽化対策として、社会資本費総合整備計画に従い令和4年度に策定したストックマネジメント計画等に基づき、基幹施設である下水道処理場より更新事業をすすめていく。

全体総括

平成28年度に策定した経営戦略の結果、経営において非常に厳しい状態であることが改めて示された。よって今後も投資の精査・平準化、その他経費の削減を図り、また収益となる使用料収入等の増加のため、水洗化率の向上及び使用料収率向上を重点項目として、取り組んでいかなければならない。
現経営戦略については、令和6年度からの地方公営企業法の適用後、見直しを図り今後の経営についてよく検討していきたい。

法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。